

平成30年11月9日開催

文教経済常任委員会資料【所管事務調査】

上越市子ども読書活動推進計画（第3次）の策定について	・・・・・・・・	1
上越市子ども読書活動推進計画（第3次）の概要	・・・・・・・・	2
上越市子ども読書活動推進計画（第3次）（素案）	・・・・・・・・	別冊

上越市子ども読書活動推進計画（第3次）の策定について

1 「子ども読書活動推進計画」とは

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項に基づくもの。国が策定した「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」及び都道府県の計画が策定されている場合にはその計画を基本としつつ、現状を踏まえて策定するよう努めなければならない、とある。

新潟県では「新潟県子ども読書活動推進計画」が策定されており、その中で数値目標として、県内市町村における「子ども読書活動推進計画」の策定率を掲げている。

「上越市子ども読書活動推進計画」は、これらのことを踏まえ、幼少期における読書の重要性を広く市民に啓発するとともに、子どもたちが日常的に本と出会い、読書の楽しさ、大切さを知り、読書の習慣化を身に付け、読書に親しむことができる環境の整備を目的として、これを達成するために上越市として実施する、取組の方向を示すものである。

2 これまでの経過

- ・過去に第2次計画まで策定済。（第1次…平成16年12月、第2次…平成21年3月）
- ・第2次計画は平成21年3月に策定、平成25年度までの5年間で計画期間であった。
- ・第3次計画については、県の第三次計画策定に合わせ策定するよう準備をしていたが、県は第二次計画の計画期間（平成21年度から概ね5年間）を現在に至るまで延長している。
- ・国の第四次計画が平成30年4月に閣議決定されたことを受け、県の第三次計画策定を待たず、上越市の第3次計画を策定することとした。

3 策定方針

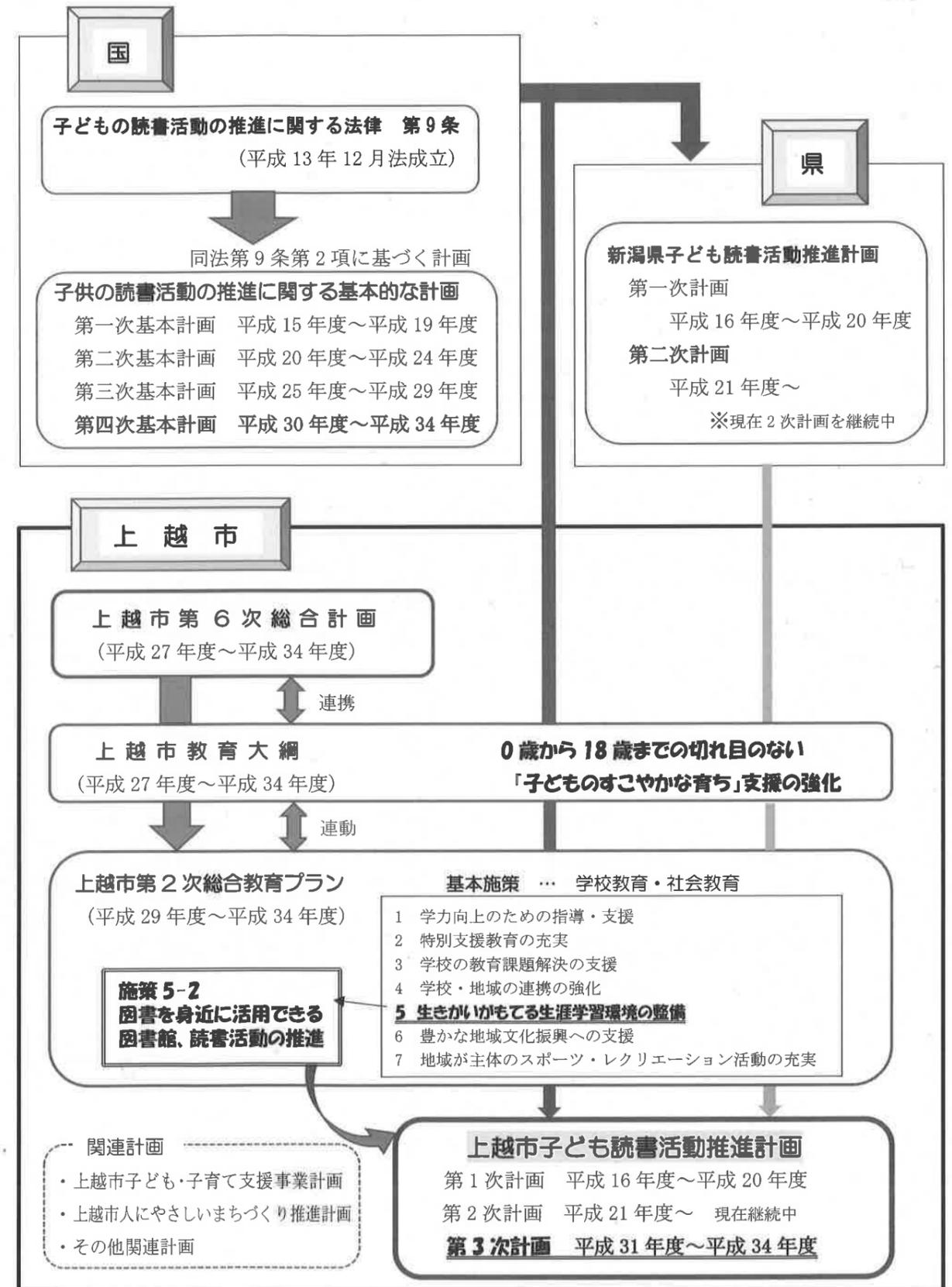
- ・計画策定に当たっては、社会教育課、高田図書館が中心となり関係部署と協議・調整し作成する。
- ・策定する内容及び指標は、第2次計画を踏まえつつ、上越市第6次総合計画、上越市教育大綱、上越市第2次総合教育プランと連動する内容のものとする。
- ・また、第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」及び第二次「新潟県子ども読書活動推進計画」の内容にも配慮し、当市の現状に沿う形での計画とする。
- ・策定に当たっては、上越市立図書館協議会を審議機関とし、意見を求めることとする。
- ・本計画の内容については、パブリックコメントを実施して広く市民の意見を求め検討した後、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第3項の規定により、公表する。

4 今後のスケジュール（予定）

- ・11月9日 文教経済常任委員会による所管事務調査
- ・11月下旬～12月下旬 パブリックコメント実施による意見募集
- ・平成31年2月中旬～3月中旬 パブリックコメントの結果公表
- ・平成31年3月計画策定、4月から運用開始

所管委員会	文教経済常任委員会
提出課	社会教育課・高田図書館

— 計画の法的根拠と位置付け —



上越市子ども読書活動推進計画（第3次）の概要

第1次・第2次計画期間における成果

- ・ブックスタート事業による、家庭での読書のきっかけづくり
- ・ティーンズコーナー新設などによる、充実した読書環境の提供
- ・教諭、学校司書、保護者ボランティアの連携による、学校での読書活動サポート体制の充実
- ・読書活動にかかわるグループの、図書館事業への参画の拡大

第2次計画終了時における課題

- ・市町村合併後の市内全域への図書館サービスの提供
- ・ブックスタート事業終了に伴う、乳幼児期からの読書のきっかけづくりにつながる新たな取組の検討
- ・学校図書館施設の整備と資料の充実

成果と課題を踏まえ
第3次計画に反映

改訂のポイント

- 基本方針については、国の計画、県の計画を踏まえて整理する
- 推進の方策については、構成は継続しつつ、これまでの成果や課題、情勢の変化等を検証した内容とする
- 数値目標については、児童数の減少や市の厳しい財政状況を考慮し、整理する

3つの基本方針

1. 家庭、学校、地域、行政が手を携えた社会全体での取組の推進
2. 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備充実
3. 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

推進のための方策

【家庭における取組】

- ・保育園等や公民館、図書館などからの読書活動に関する情報提供や催しの実施による、乳幼児期から家庭で読書を楽しむ環境づくりの支援
- ・出産前からの読書記録帳「よむよむ」やブックリストの配布による、家庭での読書活動の支援

【学校等における取組】

- 幼稚園、保育園、認定こども園
 - ・読み聞かせの日常的な実施
 - ・保護者に向けての働き掛け
- 小学校、中学校等
 - ・全校一斉の読書の取組の実施
 - ・市立図書館・家庭・地域・ボランティアとの連携強化
 - ・学校図書館資料、施設、設備の充実と情報化
 - ・司書教諭、学校司書の配置

【地域における取組】

- 図書館、小川未明文学館
 - ・読書に結び付く催しの実施
 - ・学校図書館や関係機関等との連携協力
 - ・資料の整備充実と活用
 - ・児童、ティーンズコーナーの整備充実
- 児童館、公民館
 - ・読み聞かせボランティアの受け入れによる、本と触れ合う機会の提供

【民間団体への支援】

- ・市の施設におけるボランティアグループ等の活動に対する機会や場所の提供、事業の広報協力
- ・表彰制度への積極的な推薦などによる活動継続支援

【普及啓発活動】

- ・「子ども読書の日」等を中心とした啓発広報の実施
- ・様々な広報媒体の活用による、取組や活動情報の積極的な発信
- ・優れた取組に対する顕彰
- ・推薦図書リストの作成、配布による、優れた本との出会いの創出

